

## 平成31年度 あすなろの家 事業報告

### ・事業推進状況

令和元年度、あすなろの家は挑戦という言葉キーワードに「本物のケア、本物の接遇力、本物の繋がり、私たちが」の4つの項目を伸ばしていこうと様々な取り組みを行ってきた。

**本物のケア**については、この項目が一番私たちが高めたいかなければいけないところなのだという認識を持ち、専門知識、専門技術の習得のため ESR 中心に研修や技術確認のテスト、自立支援介護の勉強会等行ってきた。介護技術に関しては介護業務以外の職員にも基本的な技術は知っている必要があると考え一緒に取り組んできた。

**本物の接遇力**については☆1委員会（ピカイチ）中心に今までの積み重ねをもとに、時代に伴って求められていることが変わってきていることを知るために、職員が他の業界で働く人へインタビューを行いその結果を集計したり、感動を生み出す接遇について考え、ウエルカムボードの取り組みを行ったりしてきた。

**本物の繋がり**に関しては、地域とつながる意味、なぜ地域、地域というのか？地域って何？等各部署で話し合い、それらの答えをまとめ上げる取り組みを行った。そのことにより、職員の中で漠然と地域と言っていたことが少し明確になったのではないかな。

**私たちが**については、自分が所属しているあすなろの家が考えていることを理解するために「成長支援シート」をそれぞれが作成し、どんな行動を目標にするのかを掲げ、毎月達成度を評価、面談を繰り返すことにより職員一人一人の成長を無理のない形で行ってきた。また、「働くこと」についても考える機会を作り、「時間内に効率の良い業務づくり、見直し」「ワークライフバランス」など全体や各部署で研修や話し合いをすすめて、自分で考え判断し動ける職員育成を様々な切り口から進めてきた。どの項目に関しても、まだまだ完成には程遠く課題は山積みではあるが、納涼祭400名以上の来客、おむつゼロ達成、静岡市の介護度改善評価事業での最優秀賞の受賞、ひかりサロンオープン、スマイルカフェ定着、オープンホーム開催、ファミマ相談会定着、自立支援介護在宅利用者取り組み開始、あなたの知らないヘルパーの世界開催、ショート事例発表会開催（新型コロナの影響で中止）…等形として残せたものも多くあり、まさに挑戦にふさわしい1年だったのではないかな。結果、昨年度より増収という形で終わることができた。新しい加算特定処遇改善加算がついたことにより、介護職への給与は大きく増えたが、他の職員との差がかなり広がり新たな課題として認識している。

令和2年度、引き続き4つの柱を深めていく。これまでの流れの継続ではあるが、ポイントとしては本物のケアは、自立支援介護に関して職員から外部からの不安や疑問、戸惑い、指摘の声に対して、もう一度基本に戻り、自立支援介護に取り組む意味、知識技術の確認を行い、納得感を持ち進めていく。

本物の接遇力は今まで積み重ねてきたものは当然できているその上で「カッコいい接遇」を目指し、「あすなろに行く気持ちいいよね」「気分いいよね」「あすなろの職員、カッコいいよね」と言ってもらえるような接遇力づくりを☆1委員会中心にすすめていく。

本物の繋がり、私たちの仕事は高齢者の支援をすることではあるが、地域って高齢者だけが幸せであればいいということでは決してない。高齢者に関わる業務は今まで通りきちんと取り組みながら、地域の抱えている課題に対して何かできることはないか目を向けていく。

私たちに関しては、今まで通り主体性のある職員育成を進めていくが、「自分たちの職場」「一緒に働く仲間」についても考えてみたい。いろいろな人がいる、それぞれの特性を理解し少しの工夫で皆で笑顔で働くことのできる職場を作っていくため、意見交換や研修を行っていく。

人、地域、働くこと、経験、時代、職員のワクワク感…から、もう一つ新しい事業を取り組みたいと考えている。

## ・地域／外部との関わり

・飯田地区S型デイサービス外出行事への協力（バス）	1～2／月
・飯田地区S型デイサービス山田主任参加	2回／月
・飯田地区S型デイサービスミニ講演会	2回／月
・なごみ茶屋出張相談会	1回／週（火曜日）
・ファミリーマート下野中店にて出張相談	1回／週（木曜日）
・ボランティア交流会開催	1回／年
・認知症カフェ「すまいる」開催	1回／月
・あすなろの家参観会開催	4月
・山原堤清掃	6月
・納涼祭にて、飯田地区社協よりボランティア協力を頂く	8月
・港まつり参加	8月
・さつま芋掘り（園芸ボランティア）	10月
・飯田祭参加	10月
・飯田生涯学習交流館まつり参加	10月
・飯田地区S型デイサービス懇談会開催	11月
・山原自治会地区防災訓練参加	12月

## ・人事／労務

採用	特養介護職員（正規） 2名 h31.4.1	特養介護職員（正規） 1名 R1.9.1
	特養介護職員（時間給） 1名 R1.9.21	
	デイ介護職員（時間給） 1名 R2.3.3	
	ひかりサロンクルー（時間給） 1名 R1.12.10	ひかりサロンクルー（時間給） 1名 R2.2.12
	ひかりサロンクルー（時間給） 1名 R2.3.3	
	ヘルパー（時間給） 1名 R1.9.2	
	在宅ケアマネ（期間） 1名 R1.6.1	
退職	特養介護職員（正規） 1名 R1.5.31	特養介護職員（正規） 1名 R1.6.26
	特養介護職員（正規） 1名 R1.11.30	特養介護職員（正規） 1名 R2.1.31
	特養看護師（正規） 1名 R2.3.31	
	デイ介護職員（期間） 1名 R1.6.30	デイ介護職員（期間） 1名 R2.1.31
	デイ介護職員（時間給） 1名 R2.3.31	
	ヘルパー（時間給） 1名 R1.6.30	ヘルパー（時間給） 2名 R1.11.30
	調理員（時間給） 1名 h31.4.30	

## ・公衆衛生／労働安全

感染症マニュアルの見直し

職場内の転倒防止対策として、駐車場に照明器具を追加設置（昨年度から職員が夜間駐車場の車止めで躓き転倒する事故が発生していた）

## ・防災

防災訓練は、大規模な訓練ではなく、業務内の15分～20分程度でできる地震・消火・避難訓練を全部署で実施した。また地域防災では、県社協補助金を活用し、山原自治会の地区防災訓練（12/1）の内容策定に関し、(株)コアクト 渡嘉敷氏にアドバイザーを依頼した。あすなろの家としては、施設備品を活用していただくこと、車いすの操作方法（障害物を乗り越える）・発電機の使用方法を職員がレクチャーさせていただいた。